



The 24th Annual Meeting of **JSPAD**
The Japan Society for Pediatric and Adolescent Diabetes

第24回日本小児・思春期糖尿病学会年次学術集会のご案内

<第1報>

*** 一般演題募集 ***

第24回日本小児・思春期糖尿病学会年次学術集会

会長 伊藤 善也

日本赤十字北海道看護大学臨床医学領域

(〒078-8804 北海道北見市曙町664番地1)

謹啓 時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2018年7月15日(日)大阪・梅田において、第24回日本小児・思春期糖尿病学会年次学術集会を開催させていただくこととなりました。

日本小児・思春期糖尿病研究会は、前身である(旧)小児・思春期糖尿病研究会を改組する形で2012年に発足しました。また本年4月1日付けで、研究会から学会へと発展的に再改組し、日本小児・思春期糖尿病学会となります。したがって、本学術集会が最初の年次学術集会となります。

本学会は小児期から思春期へ、そして成人期へと医療を滞りなく、円滑につなげることがひとつの役割であると認識しております。今回は学会化したことを踏まえて、本学会の役割をもう一度、見つめ直し、さらに大きく飛躍することを目標に「**広げよう！小児・思春期糖尿病医療の輪**」とさせていただきました。小児・思春期の糖尿病医療の基礎をしっかりと支えてくださっている立場の方達からメッセージをいただくために特別講演には日本糖尿病・妊娠学会の平松祐司理事長(岡山大学名誉教授、岡山市立市民病院顧問)から糖尿病と妊娠についてお話を聞かせていただくとともに関連する学会の理事長としてのメッセージを頂戴します。また、シンポジウムは「幅広い支援の確立を目指して、できることは何か? ー行政&学校&医療の現場からー」を企画しました。医療や研究の支援、学校での取り組みの現状、そして栄養士や臨床心理士からみた子ども達のさまざまな課題を語っていただきます。

さらに今回の年次学術集会は、一般演題において参加者が活発に討議できるようにプログラムを計画したいと考えておりますので、是非とも多くの方に演題を応募していただきますようお願いいたします。

なお、一般演題の応募に際しましては、別紙の募集要項または本学術集会ホームページをご参照頂き、所定の抄録用原稿用紙(またはA4 Word 1枚、書式自由)に必要な事項を全てご記入の上、2018年4月2日(月)までに学術集会運営事務局演題登録受付(jspad24-endai@conventionlab.net)宛にメール添付でご送付ください。

(本学術集会ホームページ: <http://jspad24.org/>)

全国から多数の小児科医、内科医、メディカルスタッフの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

謹白

主催 日本小児・思春期糖尿病研究会

後援 一般社団法人 日本糖尿病学会

第24回日本小児・思春期糖尿病学会年次学術集会

運営事務局

株式会社コンベンション・ラボ

〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本6-4-12-吉川ビル4F

TEL.042-707-7275 FAX.042-707-7276

E-mail:jspad24@conventionlab.net

日本小児・思春期糖尿病研究会 事務局

オフィスミモザ合同会社

〒604-0835 京都市中京区御池通高倉西入ル高宮町219-4F

TEL : 075-253-2438 FAX : 075-255-6780

E-mail : jspad@office-mms.jp

URL : <http://jspad.umin.jp/>

第24回日本小児・思春期糖尿病学会年次学術集会

広げよう！小児・思春期糖尿病医療の輪

＜本学術集会ホームページ：<http://jspad24.org/>>

■開催概要■

- 日時** 2018年7月15日(日) 9:00～16:00(予定)
- 会場** **梅田スカイビルステラホール**(タワーウエスト3階)
〒531-6023 大阪市北区大淀中1-1 TEL: 06-6440-3901
〔アクセス〕(阪神梅田駅(西改札)より徒歩6分)
- プログラム概要**
 - ◆特別講演：平松 祐司
(一般社団法人 日本糖尿病・妊娠学会 理事長)
 - ◆シンポジウム 「幅広い支援の確立を目指して、できることは何か？」
ー行政&学校&医療の現場からー
 - ◆ランチョンセミナー教育セミナー：川村 智行
(大阪市立大学医学部附属病院 小児科・新生児科)
 - ◆一般演題
- 認定単位**

日本糖尿病学会専門医更新単位	申請予定(3単位)
日本小児科学会専門医更新単位	申請予定(1単位)
日本糖尿病療養指導士更新単位	申請予定(第2群)
- 参加登録** ご参加頂くに際し、できるだけ事前参加登録をお済ませください。
事前参加登録は、本研究会ホームページ(<http://jspad24.org/>)にて下記期間内でご登録の上、事前参加費を6月29日(金)までに指定口座にお振込みください。
事前登録・事前参加費振込期間：4月2日(月)～ 6月29日(金)(事前登録締切り)
- 正会員登録** 本研究会では正会員を募集中です。是非、正会員へご入会頂きます様ご案内申し上げます。入会申込み方法等の詳細は、本研究会ホームページ入会ページ(http://jspad.umin.jp/about_admission.html)をご確認ください。
- 年会費・参加費**

区分(職種)		年会費	参加費	
			事前登録 (期限6月29日)	当日
正会員	医師	5,000円	8,000円	10,000円
	メディカルスタッフ	3,000円	3,000円	5,000円
非会員		—	15,000円	15,000円
名誉会員		無料	無料	
学生(大学院生を含む)		無料	無料	
初期研修医		無料	無料	

- 主催** 日本小児・思春期糖尿病研究会
- 後援** 一般社団法人 日本糖尿病学会

■一般演題募集要項■

第24回日本小児・思春期糖尿病学会年次学術集会

運営事務局

株式会社コンベンション・ラボ

〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本6-4-12-吉川ビル4F

TEL.042-707-7275 FAX.042-707-7276

E-mail:jspad24@conventionlab.net

日本小児・思春期糖尿病研究会 事務局

オフィスミモザ合同会社

〒604-0835 京都市中京区御池通高倉西入ル高宮町219-4F

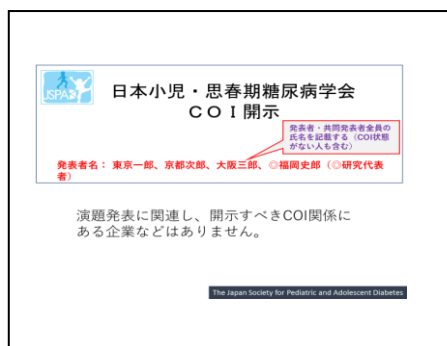
TEL：075-253-2438 FAX：075-255-6780

E-mail：jspad@office-mms.jp

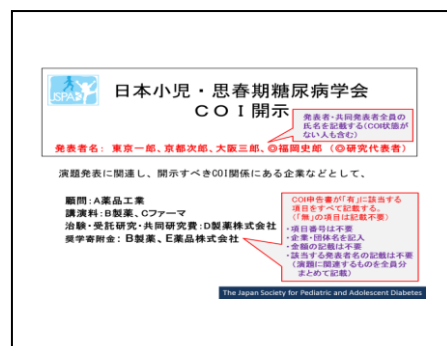
URL：http://jspad.umin.jp/

1. **応募資格** : 正会員入会を前提とする医療従事者で、原則1診療科1演題までとします。
一般演題の筆頭著者で正会員でない方は、開催当日までに正会員登録をお済ませください。入会方法等の詳細は本研究会ホームページ入会ページ
(http://jspad.umin.jp/about_admission.html)をご確認ください。
2. **募集テーマ** : 小児・思春期糖尿病の臨床に関する演題、その他
3. **募集期間** : 2018年2月19日(月) ~ 4月2日(金) (演題締切)
4. **応募方法** : 学術集会ホームページの演題募集ページ(<http://jspad24.org/abstract.html>)より、演題登録指定フォーム(Microsoft Wordファイル)をダウンロードの上、内容を入力後、E-mailに添付して演題登録受付宛にお送りください。
応募はE-mailのみとさせていただきます。
詳細は、学術集会ホームページの演題募集ページ
(<http://jspad24.org/abstract.html>)をご確認ください。
5. **演題送付先** : 演題登録受付
E-mail: jspad24-endai@conventionlab.net
※演題受領後1週間以内に、演題受領のメールをお送りいたします。運営事務局から演題受領のメールが届かない場合は、運営事務局までご連絡ください。
6. **演題発表**
 - ✓ 発表は口演時間7分、質疑応答3分を予定しています。演題数により発表時間が変わる場合があります。また、演題多数の場合はポスター発表とさせて頂く場合がありますことを予めご了承ください。
 - ✓ 発表は午前中を予定していますが、プログラムの詳細につきましては、5月中旬頃本学術集会ホームページ(<http://jspad24.org/>)に掲載しますので、各自ご確認ください。
 - ✓ 発表データは、会当日USBフラッシュメモリーでお持ち込み頂き、発表の30分前までにはデータ受付を終了してください。また、発表時間の10分前までには次演者席にご着席ください。
 - ✓ **利益相反(COI)の開示について**
本学術集会での発表者全員に演題発表時に利益相反の開示をお願いします。ついては、日本糖尿病学会の指針にそって開示してください。尚、開示用スライドのひな形は本学術集会ホームページの演題募集(<http://jspad24.org/abstract.html>)よりダウンロード頂き、パワーポイントファイルを加工してご使用ください。
(開示スライド例)

<利益相反の申告がない場合>



<利益相反の申告がある場合>



以上